



FOUR HANDS

FURNISHING STYLE

FOUR HANDSがPLMでデザインを磨いて成功の道へ

インテリア企業がCENTRIC SOFTWARE®とワークフローを再構築

 CentricSoftware™

©2021 Centric Software Inc. All rights reserved.

「商品情報を一元管理できておらず、複数のファイルや各自のパソコンに保存されていたので、どの情報が正しくて最新なのかを判断できない状況でした」

Four Handsのビジネスイノベーション部門バイスプレジデントのDouglas Estremadoyro氏は、数年前の大変な状況を覚えていません。

しかし今では、すべての情報をまとめて管理することで、商品開発の状況を見える化して、作業の重複をなくし、業務を大幅に効率化して、データの精度を向上することができました。Four Handsはこのトランスフォーメーションをどのように実現したのでしょうか？

テキサスから世界へ

テキサス州オースティンに本社を置くFour Handsは、1996年に創業しました。中国・ベトナム・インド・インドネシアに拠点を開設し、家庭やオフィス、アウトドア用の家具やインテリア用品のデザインと生産を手掛けています。継続的に成長を続けてきたビジネスはここ数年で急激に伸びており、従業員数は500名を超え、10,000社を超えるディーラーや100社を超えるサプライヤーと取引を行いながら、5,000以上のSKUを取り扱っています。商品は大手家具小売から小規模のセレクトショップ、オンラインまで様々なチャネルで販売されています。

「商品を重視するFour Handsは、お客様に愛されるデザインを提供する企業として知られており、クラシックで洗練されたものでありながら、革新的でクールな商品を取り扱っています。調達から在庫管理、販売、配送まで幅広い業務を手掛けており、バリューチェーン全体で、デザインから販売までのデータ管理が必要です」とEstremadoyro氏は話します。

「当社のお客様に寄り添う企業として、顧客との関係性を大切にしており、お客様のニーズに合わせて期待される以上の柔軟な対応を行うことを心掛けているので、例えばラベルのカスタマイズが必要な場合は、オーダーの変更も行うこともあります。しかし会社がこの規模まで成長したことで、オペレーショナルエクセレンスや業務の効率化が必要になり、特に物流面では改善が必要でした」

PLMの導入へ

イノベーションを強化して、次世代のシステムを導入するために2018年に採用されたEstremadoyro氏は、プロジェクト管理のアプローチで、部門間をまたがる複雑なプロジェクトに対応してきました。「社内にはしっかりしたIT部門があり、社内でシステム開発を行ってききましたが、そのエネルギーを次世代のシステムに活用したいと考えていました」

「複数の部門で作業を進める中で、プロセスに全く一貫性がありませんでした」と語るEstremadoyro氏は、アジアのスタッフやベンダーとのやり取りで、大量のメールやパワーポイントを使っていたことで、業務が煩雑になっていたと話します。加えて商品開発の状況を把握することも難しかったため、Four HandsはPLMを導入することを決めました。

慎重に検討

2016年に正式にPLMの検討を開始したFour Handsでは、商品開発や試作、調達など様々なプロセスの要件を数ヶ月かけて確認しました。「アメリカだけでなく他の拠点のニーズも確認し、その後Centricを含む複数の候補の評価を進めて、最終的にCentric PLMを選びました」とEstremadoyro氏は話します。



すべてのシステムで全面的に使用する商品情報を一元管理できるようになったことで、情報を美しく整えることができました

課題

- + 複数のシステムやデータソースが乱立
- + プロセスに一貫性がない
- + デザインをパワーポイントで管理
- + デザインのワークフローが管理ができない
- + 商品開発に時間がかかる
- + 作業の重複がある
- + 海外の部門との協業が難しい

実直に導入

「社内で何かを変える時と同様に、特に変更管理の面では努力と集中が必要でした。それまでのExcelを使った作業から、システムに切り替えることが大きな課題でしたが、Centricがパートナーとしてサポートしてくれ、最適な方法で導入を進めることができました。当社ではワークフローの一部からひとつずつ取り組み、解決したら次へと進めるようにし、問題が発生したらいつでも立ち戻って微調整を行って、また先に進める形をとりました。従来のウォーターフォール手法とは違うやり方です」と話すEstremadoyro氏は、データとライブラリの構築の重要性を強調します。

成功の秘訣

Centric PLMの導入に成功した要因の一つとして、Estremadoyro氏はPLMの導入を、単なるITプロジェクトとして位置づけなかったことを挙げています。

「商品開発、調達、インターナショナル等各部門からスポンサーとなる人を出してもらいました。PLM導入をビジネスプロジェクトとして位置づけて、相応に進めましたが、それが正しかったことが証明されたと思います。各部門のSME(内容領域専門家)が中心となり、PLM導入プロジェクトに多くの時間を費やしてくれました。Centricの技術者のサポートを受けながら、SMEにシステムの設計や構成の意思決定を行ってもらい、テストやトレーニング資料の作成、そして実際のトレーニングを行ってもらいました。PLMの導入では、SMEがヒーロー的な存在でした」

メリットを実感

Four

Handsでは、2019年8月にPLMの利用を開始しました。Estremadoyro氏は「数ヶ月前にスタッフの一人が、Centric PLMの導入前は、その日のタスクを確認するために、毎朝大量のメールと通知に加えて、かつて使っていたコミュニケーションツールをチェックする必要があったと話してくれました。でも今では、PLMにログインすれば、各プロジェクトのステータスや取り組むべきタスクを簡単に把握できるようになったのです。これは大きな改善だと思います」と語ります。

今ではアメリカ・中国・ベトナムで、115ユーザがPLMを利用しており、45,000以上のカラー、100,000以上のスケジュールや商品開発プロセス等多くのデータがPLMで管理されており、20,000を超えるサプライヤの見積りが処理されています。「すべてのシステムで全面的に使用する商品情報を一元管理できるようになったことで、情報を美しく整えることができました。商品開発プロセスをPLMで管理して、一貫性を保つことができるようになり、特定のステップやチェックポイント、マイルストーンも設定しています。業務を大幅に効率化して、メールを使ったやり取りを減せたことにも感激しており、データの精度も大幅に向上できました。Centricには常に正確な最新情報があるので、例えばアームレストの高さを確認したい時も、もう迷うことはありません」とEstremadoyro氏は話します。

パンデミックでも導入の効果が

他の企業と同じくパンデミックの影響を受けたFour Handsは、キャッシュフローを守るモードに切り替え、出張や採用を停止し、経費を抑える方向に舵を切りました。ロックダウンによりオースティンでも3月にはステイホームを強いられることになりましたが、Centric PLMを導入していたFour Handsでは、100%リモートワークで業務を進めることができました。結果として2020年は2桁成長を実現して、倉庫では過去最多の受注数と出荷数を達成し、さらにすべてのチャンネルで大きく成長できました。リモートワークでも大きな成果を出し、従来の展示会が開催されなくても、今までとは違う方法で商品を紹介できることが証明されたのです。

未来に向かって

「導入直後とその数ヶ月後に社内でアンケートを実施しましたが、ユーザーインターフェースと柔軟性の高いレポート機能の評価に改善が見られました。そして1~2年目には、みんな使い慣れて、最大限に使いこなせるようになりました。これまでCentricの従来の手法に従って、導入と運用、最適化を行ってききましたが、今後はさらに機能を強化していきたいと考えています」とEstremadoyro氏は話しています。





FOUR HANDS (www.fourhands.com)

テキサス州オースティンに本社を置くFour Handsは、1996年に創業しました。中国・ベトナム・インド・インドネシアに拠点を開設し、家庭やオフィス、アウトドア用の家具やインテリア用品のデザインと生産を手掛けています。ここ数年でビジネスが急激に成長し、現在では従業員数は500名を超え、10,000社を超えるディーラーや100社を超えるサプライヤーと取引を行っており、5,000以上のSKUを取り扱っています。商品は大手家具小売から小規模のセレクトショップ、オンラインまで様々なチャネルで販売しています。

家具は無限の力を持っていると信じており、好奇心と大きな愛を原動力に、世界中でクリエイティブな試みを重ねてきました。洗練された家具を作り、素敵な家具を見つけ出すだけでなく、常に新しいスタイルをご提供しており、旅から得た経験やカルチャー、様々な素材からインスピレーションを受けて、幅広いデザインを手掛けています。

我々だけで完結するものは何もありません。だからこそ、お客様だけでなく、デザイナーや小売企業まで、すべての方との関係を大切にしています。取り扱うすべての商品に、ストーリーがあります。そのストーリーの最後を締めくくるのは、お客様のみなさまです。

CENTRIC SOFTWARE (www.centricsoftware.com)

シリコンバレーに本社を置くCentric Software®は、ファッション、小売り、フットウェア、ラグジュアリーブランド、アウトドア、化粧品や食料品等のコンシューマグッズ業界向けに、デジタルトランスフォーメーション(DX)をサポートするソリューションをご提供しています。代表的な製品ライフサイクル管理 (PLM) ソリューションCentric PLMTMは、変化の激しい時代に対応するための販売計画、商品開発、調達、品質管理、商品ポートフォリオ最適化のための機能を搭載しています。新興ブランド向けには、主要機能と業界のベストプラクティスを搭載したCentric SMBをご提供しております。また、タッチ操作で使え、協業や意思決定をサポートするデジタルボードCentric Visual Innovation Platform (Centric VIP) もご利用いただけます。Centric Softwareは、モバイルのパイオニアとして、業界初のPLM用モバイルアプリの他、ERP、DAM、PIM、eコマース、プランニングなど各種システムとの連携機能や、Adobe® Illustratorや3D CADとの連携機能をご用意しております。常に市場のニーズに対応した機能を開発し、業界最高の利用率を誇るCentricは、業界最速で価値をお届けしており、リードタイムを短縮して、コストを削減し、イノベーションを強化するためのソリューションをご提供しています。

Centric Softwareは、3Dデザインソフトや3Dデジタルモックアップ、PLMソリューションで世界をリードするDassault Systèmes (ユーロネクスト・パリ: #13065, DSY.PA)の子会社です。

またCentric Softwareは、米Red Herring社が世界で最も革新的なテクノロジーベンチャー企業に贈るRed Herring Top100 Globalを2013年、2015年、2016年の3度に渡って受賞したのを始め、2012年、2016年、2018年、2021年度に受賞したFrost & Sullivanの各種アワードの他、数々のアワードを受賞しています。

 CentricSoftware™



www.centricsoftware.com